

開催回数/日	講演テーマ	講師(敬称略)
第1回 (2023/7/24)	光応用プロセスの基礎と先端技術	
	先端半導体パッケージング開発に対する世界の動きと日本の今後に向けて	菅沼 克昭(大阪大学)
	ミクロ及びマクロシミュレーションから探る半導体材料レーザー加工の学理	乙部 智仁(国立量子科学技術研究開発機構)
	AI解析によるレーザー材料改質プロセスの品質推定	池上 浩(高知工科大学)
	マイクロ光造形の進展と展望	丸尾 昭二(横浜国立大学)
	高強度パルスレーザーを用いた新規材料合成	中村 貴宏(株式会社illuminus)
	【話題提供】高専機構における半導体人材育成の動きについて	角田 功(国立高等専門学校機構 熊本高等専門学校)
第2回 (2023/8/31)	新レーザー・光源	
	1.5μm帯高出力光源の進展(ライダー応用など)	野邑 寿仁丞(三菱電機株式会社)
	Femtosecond Cr:ZnS laser and its application to broadband mid infrared OPO	Xiangbao Bu and Satoshi Ashihara Institute of Industrial Science, The University of Tokyo
	中赤外~THz 量子カスケードレーザー	藤田和上(浜松ホトニクス株式会社)
	シン・テラヘルツ波光源 -非破壊検査イノベーション創出-	瀧田 佑馬(理化学研究所)
	中赤外レーザーによるアミロイドβ凝集体の選択的破壊の分子動力学シミュレーション	奥村 久士(自然科学研究機構 生命創成探究センター)
	レーザー加工に適した半導体レーザー	川上 俊之(株式会社フジクラ)
第3回 (2023/10/23)	光が拓く豊かな農業 AOI-PARC(Agri Open Innovation Practical and Applied Research Center)見学会	
	AOI-PARC(静岡県沼津市)は静岡県内外の研究機関や企業等が互いの技術力やアイデア力を持ち寄り、協創して農業の生産性革新に取り組むための拠点で、以下の施設および設備を見学した。 太陽光利用型高度複合環境制御温室(研究用温室):最新鋭の設備によって、自然光条件の下で、温度、湿度、日射量、CO2濃度、給液濃度を複合的に制御し、栽培環境条件をコントロールすることができる。また、葉面積、光合成量、重量などの生育に関する計測機器も導入し、様々な環境条件下における生育状態も測定するなど、環境と生育の両面にわたる様々なデータを、時系列的に収集することができる。 次世代栽培実験装置(栽培キューブ、栽培ユニット):栽培キューブ:光(光量・光質)、温度、湿度、CO2濃度等の環境要因を制御し、様々な環境(約30万通り以上)を再現できる小型の栽培実験装置。目標とする作物の性状に適した環境の探索ができる。 栽培ユニット:複数の栽培システムを導入した完全閉鎖型の栽培室。温湿度や光、CO2の制御が可能であり、作目に最適な環境を実践的に検討することができる。	
第4回 (2023/12/12)	スマートレーザー加工技術とその革新的応用	
	フェムト秒レーザー加工の大量データ取得に向けたフルーエンスマップ法の開発	櫻井 治之(東京大学大学院)
	PBF 型金属積層造形機のプロセスモニタリング	清水 毅(山梨大学)
	青色半導体レーザー照射応用 -IoT 照明ステーションから害虫狙撃まで-	山本 和久(大阪大学)
	超短パルスベッセルパルスによるデジタルPCR チップの高速作製	杉岡 幸次(理化学研究所)
	超短レーザーパルスによるダイヤモンド量子センサ源の作製	水落 憲和(京都大学)
	【話題提供】ペロブスカイト太陽電池のレーザーパターンニング加工技術	徳力 朱音(三星ダイヤモンド工業株式会社)
第5回 (2024/3/5)	レーザー加工技術の最新動向 ~ビーム制御技術の加工への応用~	
	欧州におけるビーム制御技術の最新動向およびドイツにおけるレーザー関連の見本市(Laser World of Photonics)情報	門屋 輝慶(Laser Technology Fountain)
	自動車へのレーザー加工適用 カーボンニュートラル~レーザー光の時間的空間的制御	三瓶 和久(株式会社タマリ工業)
	ビームシェーピング技術とレーザー加工への応用	奈良 拓治(株式会社プロフィット)
	空間構造を制御したレーザー光によるナノ加工応用	小澤 祐市(東北大学)
	GHz パーストモードフェムト秒レーザー加工	杉岡 幸次(理化学研究所)
	【話題提供】Synova の微細層流ウォータージェットを利用したレーザー加工	神月 靖(SYNOVA JAPAN株式会社)